



図 4.1-3 主な工事用車両走行ルート図

- 凡 例
- 駅
  - : 事業区間
  - : 現在線
  - - - - : 区界
  - (太線) : 主な工事用車両走行ルート

- 交通量観測地点
- (内) : 平日12時間自動車交通量(台/12h)
- (外) : 平日24時間自動車交通量(台/24h)

出典：「平成27年度道路交通センサス一般交通量調査結果」  
 (平成29年7月 東京都建設局ウェブサイト)  
 「平成27年度全国道路・街路交通情勢調査(道路交通センサス)  
 一般交通量調査」(平成29年7月 国土交通省ウェブサイト)



(9) 工事中の配慮事項について

工事は、現在の列車運行を確保しながら実施するため、線路に近接して作業を行う場合には夜間作業が必要となるが、できるだけ夜間作業が少なくなるような施工計画を検討し、近隣の住民に対して工事の実施期間・内容等について事前に周知する。

工事中の仮囲い等は、歩行者に圧迫感や不安感を与えないよう、デザイン等に配慮したものである。

安全確保のために一般交通の遮断又は切り回しが必要な場合には、事前に対策を検討し、関係機関と協議した上で、近隣の住民に看板やチラシ等で周知する。

さらに、工事の施行中は、問合せや苦情対応の窓口を設けて、きめ細かな対応を行う。

## 4.2 供用の計画

供用後における鉄道の運転計画は、表4.2-1に示すとおりである。

なお、運転計画は、現況と変わらない内容を想定している。

表 4.2-1 運転計画

|       |    |   |
|-------|----|---|
| 編成車両数 | 現在 | 4両編成 (18m/両)<br>6両編成 (18m/両)<br>8両編成 (18m/両)<br>12両編成 (18m/両) |
|       | 計画 | 4両編成 (18m/両)<br>6両編成 (18m/両)<br>8両編成 (18m/両)<br>12両編成 (18m/両) |
| 運転方法  | 現在 | 上り線1線、下り線1線、引上線2線   |
|       | 計画 | 上り線1線、下り線1線、引上線2線   |
| 運転本数  | 現在 | 朝方ラッシュ時最大 (上下線) 48本/時<br>終日上下線 750本/日                         |
|       | 計画 | 朝方ラッシュ時最大 (上下線) 48本/時<br>終日上下線 750本/日                         |